

優勝歌

ほうすう

一、鳳雛遂に鳳となり

ほう

雄々しく伸ばすその翼

おお

十一州の空覆いて

かちどき

その勝鬃のどよむ時

収むる矛拭う時

せきようあつか

夕陽赫く輝けり

二、白銀なせる白鳥の

翼いよいよ輝きて

巢に立ち帰るその夕飼

月桂樹なる枝おいて

かか

わがかいな

頭上に掲ぐ吾腕

わっか

若き力に満てるかな

